

久米島版DMO推進協議会が設立されました

DMOとは、(Destination Management Organization ディスティネーション マネージメント オーガニゼーション)の略。

国は、「まち・ひと・しごと創生基本方針」において、「地域の観光振興を戦略的に推進する専門的な組織として日本版DMOを早急に育成する」ことが盛り込まれ、地方創生の柱の一つとなっています。

DMOは、官民一体となり地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を持って観光地づくりに取り組むことから、「多様な関係者」との幅広い連携を図り、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略の策定と、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。

久米島町では、平成30年度に「第2次久米島町観光振興基本計画」を策定いたしました。(期間は、令和元年度からの5年計画)「第2次久米島町観光振興基本計画」では、観光振興基本理念として「久米島らしさ」を掲げ「“訪れる人”だけでなく、久米島で“生活する人”も満足する久米島ならではの観光を実現する」ことを目標としています。

この目標を達成するために、久米島町の地域経済5団体が主体(久米島町観光協会、久米島商工会、久米島漁業協同組合、JAおきなわ久米島支店、久米島袖事業協同組合)となり、住民と一体となった『チーム久米島』による地域経営・地域戦略が必要不可欠です。

その取り組みとして町では、沖縄離島活性化推進事業を活用し、地域経済5団体や地域団体と勉強会・検討会を重ね、地域DMOとなる「久米島版DMO推進協議会」の設立を進めてきましたが、一般社団法人登記等を経て6月に同協議会が設立されました。

『チーム久米島』を担う「久米島版DMO推進協議会」により、戦略的な地域経営に取り組み、島の発展・活性化を目指します。

【事務局長紹介】



和田ひとみ

こんにちは！7月より(一社)久米島版DMO推進協議会の事務局長に就任させていただきました鹿児島出身の和田ひとみです。久米島の観光振興を島民や島内関係団体のみならずと一緒に“全島テーマパーク”となるお手伝いできればと思っています！観光業は全ての業種と絡むことのできる面白くてやりがいのある仕事です。チーム久米島として島民中心となった観光地のあり方を作る上での“スパイス”になればと思います。趣味はキックボクシングです。色々とお世話になりますが、どうぞ、宜しくお願い致します。

民家さん募集中!! 教育旅行受入



久米島町では教育旅行の受け入れのため、民泊事業に取り組んでいます。町観光協会では、各家庭の民泊受入家庭が、安心安全な受入ができるように毎年、研修会を行っています。

今年度は7月21日(火)にイーフ情報プラザで実施し、18名が参加しました。研修会では、沖縄県南部保健所獣医師の今井主任技師から「食品衛生」「ペットの取扱について」の説明、公立久米島病院折戸看護師長は「新型コロナウイルス感染症市民向け感染予防ハンドブック」をもとに説明しながら、市販のハイターを使用した消毒液の作り方などをわかりやすく教えて頂きました。参加者はそのほか「応急手当WEB講習」の受講、また町消防本部での応急手当講習会と消火器の取扱い訓練を行いました。

今年度、離島他県交流促進事業や教育(修学)旅行を合わせて13校の学校が来島予定となっており、久米島町観光協会は、安心安全な受入れの為に新型コロナウイルス感染症感染防止のガイドラインを策定し、受入体制を整えています。

民泊・ホームビジット(日帰り民家体験)で行なうこと



- *家族の一員として受入します
 - *食事は生徒と一緒に作ります
 - *家業体験をさせます
- (農業・漁業・サービス業などや家庭菜園など、簡単なお手伝いでOKです)

教育旅行の民泊やホームビジット受入に興味のある方は、是非、ご連絡ください!

(一社)久米島町観光協会

☎ 851-7973